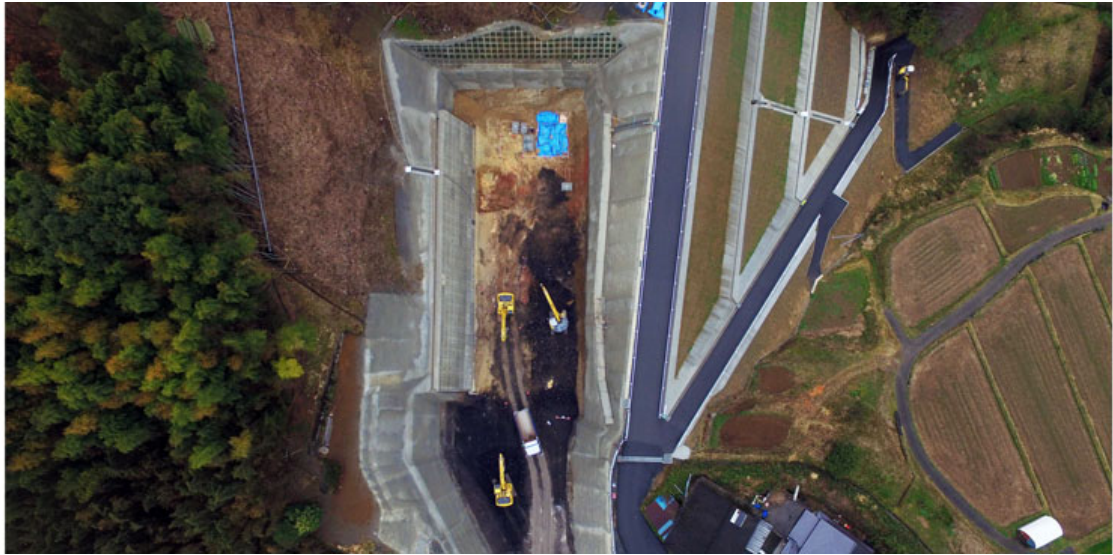


未来の技術に更なる期待。スマートコンストラクション



経験が浅い2人に スマートコンストラクション

今回の現場は、宮崎県西臼杵郡を通る九州中央道高千穂日之影道路のトンネル新設工事。施工するのは前田建設工業(株)九州支店様。作業所長の北澤剛さんに、導入の経緯を聞いた。「今回の現場は当初、入社3年目と新人社員の2人が測量と丁張設置作業を担当する予定でしたが、土工事の経験が少ない2人で作業を進めるのは難しいのではないかと考えました。当社は以前より、ICT活用に取り組んでおり、スマートコンストラクションの実績がありましたので、丁張レスで施工が進められるICT建機の導入を決めました。」と教えてくれた。担当営業に話を聞くと、「今回の現場では、トンネル工事の前工程の掘削施工に、ICT建機を使用して頂きました。」と話した。



所長 北澤剛さん



郡山卓也さん

福岡県
前田建設工業(株)九州支店様

創業100年
100年への感謝を、
101年目の誓いへ

『創業理念』

「良い仕事をして顧客の信頼を得る」誠実にものづくりに徹することで生まれる顧客と社会との信頼感。それが次の一歩へつながる。

『社是』

誠実・意欲・技術

掲載月:2018年6月

未来に期待 ICT技術

「スマートコンストラクションを導入するメリットはあるよ。」と北澤所長は教えてくれた。「ICT建機を使用したことで、オペレータは施工箇所の確認作業が不要になり、とても楽になりましたし、丁張レスで設計図面通りに精度よく施工が進むので、測量や丁張設置の手間が省けてスピーディに施工が進みました。更に、スマートコンストラクションアプリを活用することで、掘削した数量や出来形も簡単に把握出来たのが良かったです。」と話した。また、「今回は、トンネル工事に入る前の掘削工程でICT建機を使用しましたが、トンネルの掘削でも、ICT建機が活用出来れば、生産性向上・安全性向上に繋がると考えます。未来のICT技術に期待しています。」とも話した。

